

# 記入例

## (1) 退職等により普通徴収に切り替える場合

給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書  
特別徴収

小林市 長殿		所在地	〒 886-8501 小林市細野300番地		特別徴収義務者 指定番号	123456	
令和●年●月●日提出		フリガナ	コバヤシゼイジムシヨ		宛番号		
(特別徴収義務者) 給与支払者		氏名又は名称	小林税事務所		所属	小林税事務所 総務課	
		個人番号 又は法人番号	9 9 9 9 9 9 8 8 8 8 7 7 7 7		相違 当納 者先	氏名 小林 市子	
		新規特別徴収開始の場合は記載不要		異動年月日	異動の事由		異動後の未徴収 税額の徴収方法
フリガナ	ホソノ イチコ	特別徴収年税額 (年税額)	徴収済額	未徴収税額 (ア)-(イ)	9 月	1. 新規特別徴収	
氏名	細野 一子	12,000	6 月から	10 月から	9 月	3. 転勤 4. 休職・育休・長欠 5. 死 6. 支払小額・不定期 7. 合併・解散	(翌月10日納期前分) 2. 特別徴収継続 3. 一括徴収 4. 普通徴収
生年月日	M・T・⑨・H 22 年 5 月 5 日生	9 月まで	5 月まで	9 月	29		
個人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	4,000円	8,000円				
受給者番号	987654						
1月1日 現在の住所	小林市細野900番地						
異動後 の住所	小林市細野11000番地						
■ 特別徴収継続の場合							
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	所在地	フリガナ	氏名又は名称	法人番号	新しい勤務先へは、月割額 □ 月分(翌月10日納期前分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	受給者番号
■ 一括徴収の場合							
理由	1. 異動が令和●年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	□ 月分(翌月10日納期前分)から 納入します。			
理由	2. 異動が令和●年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため						
■ 普通徴収の場合							
理由	1. 異動が令和●年12月31日までで、一括徴収の申出がないため						
理由	2. 令和●年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため						
理由	3. 死亡による退職であるため						

小林市から送付された税額通知書の指定番号を記入してください。

法人番号(13桁)、個人事業主は個人番号(12桁)を記入してください。

異動があった方の個人番号(12桁)を記入してください。

退職するまでの給与から徴収した税額と何月分までかを記入してください。

異動後の住所を記入してください。異動後の住所が不明の時は、給与の支払を受けなくなった当時の住所を記入してください。

※異動（退職・転職・休職等）があった場合は翌月10日までに必ず提出して下さい。